

## 平成25年5月 マンスリー レポート

集計企業数 **60** 社

### ① 売上高・前年同月比

	全 店			既 存 店	
	売上高	構成比(前月)	前年同月比(前月)	売上高	前年同月比(前月)
総 額	49,717,638 万円	100.0%	101.2% (100.2%)	47,966,753 万円	99.3% (98.1%)
食 料 品	41,678,654 万円	83.8% (83.5%)	101.2% (100.5%)	40,038,023 万円	99.1% (98.2%)
農 産	6,202,130 万円	12.5% (12.3%)	98.9% (96.7%)	5,979,241 万円	96.8% (94.5%)
水 産	4,124,484 万円	8.3% (8.3%)	101.5% (101.7%)	3,996,543 万円	99.3% (99.1%)
畜 産	4,776,437 万円	9.6% (9.6%)	102.8% (103.0%)	4,569,238 万円	100.3% (100.5%)
惣 菜	4,353,449 万円	8.7% (8.7%)	102.5% (100.9%)	4,188,913 万円	100.1% (98.4%)
日配食品	9,455,920 万円	19.0% (18.8%)	101.1% (101.2%)	9,135,892 万円	99.0% (99.0%)
加工食品	12,766,234 万円	25.7% (25.8%)	101.3% (100.3%)	12,168,196 万円	99.3% (98.2%)
生活関連	3,272,509 万円	6.6% (6.9%)	101.1% (100.7%)	3,156,448 万円	99.9% (99.0%)
衣 料 品	1,813,022 万円	3.7% (3.3%)	99.0% (94.7%)	1,779,673 万円	98.3% (93.8%)
そ の 他	2,953,453 万円	5.9% (6.3%)	102.2% (98.5%)	2,992,609 万円	102.1% (98.9%)

### ② 数 値

全店総売上高	49,717,638 万円	店 舗 数	4,403 店舗
総売場面積	8,544,517.6 m <sup>2</sup>	総従業員数	225,060 人

店舗平均月商	11,291.8 万円	平均客単価 (前年同月比)	1,772 円 (99.7%)
月間m <sup>2</sup> 売上(前月)	5.8 万円 (5.7 万円)	平均店舗面積	1,940.6 m <sup>2</sup>
月間坪売上(前月)	19.2 万円 (18.8 万円)	パート比率(前月)	76.9% (76.8%)

注) 総従業員数…パート・アルバイト数は、8時間換算しています

## 《 全体概況 》

- ・ 5月は、全体的に天候に恵まれたが、客単価の下落により既存店前年同月比を下回った
- ・ 上旬は気温が低く推移したため、涼味関連の動きは鈍かったが、中旬以降は気温が上がり涼味関連、飲料・炭酸飲料、ビール・チュウハイなどの動きが良くなった
- ・ 「即食・簡便」の無駄の少ない商品の動向が伸長している

## 《 商品動向 》

### ○ 農産

- ・ 野菜は、相場安の影響で点数は伸びたが単価下落で売上は厳しかった。中でも葉物野菜・土物野菜などの主力品の売上が苦戦した
- ・ 果物は、メロンが産地の好天により早めに出始め、値頃価格での販売が奏功し売上は良好だった
- ・ 中旬以降の気温上昇に伴い、カットフルーツ、スイカなどの動きが良かった

### ○ 水産

- ・ 生かつおの水揚げ状況が良く、売上が伸長した。また、大衆魚の生いわしは豊漁のため、動向は良かった
- ・ サーモンの相場高騰により入荷量が減少し、動向が鈍かった

### ○ 畜産

- ・ 焼肉中心に動向が良く、牛肉が畜産全体の売上を押し上げた
- ・ 鶏肉は、去年の動向が良かったため今年の売上状況は厳しい状況だった
- ・ 加工肉は、ウインナー、ハンバーグの動向が良かったが、ベーコンは伸び悩んだ

### ○ 惣菜

- ・ 米飯、煮物、焼き物の動きが好調に推移したが、天ぷら、フライなどの揚げ物の動向が鈍かった
- ・ 中華、やきとり、餃子などのおつまみ関連商品の動向が良かった

○ 日配・加工食品

- ・デザート類では、機能性ヨーグルトの動向が依然好調に推移した
- ・月初の気温低下の影響で、練り物の動きが良かった
- ・中旬以降の気温上昇により、冷やし中華、冷麺の動きが好調だった
- ・値上げ報道により、ドレッシング、マヨネーズなどの動向が良かった
- ・油、オリーブが好調に推移した

○ 「ゴールデンウィーク」について

- ・バーベキュー需要の牛肉焼肉・ステーキ用の動向が良かった。また、ウインナーの動向も良かった
- ・上旬の低気温の影響で、涼味商品（飲料、ビール、スイカ、アイスなど）の動向が不調だった

○ 「子供の日」について

- ・フライドチキンの動向が良かった。また、焼肉商材の動向も好調だった
- ・巻き寿司関連の動向が良かった。また、にぎり寿司の動向も良かった
- ・こいのぼり菓子などの菓子類の動向は年々ダウントrend化している

○ 「母の日」について

- ・刺身、寿司など即食商品の動向が良かった
- ・子供の日につき、巻き寿司関連の動向が良かった。また、ホームパーティ用の盛り合わせも好調に推移した
- ・カレー商材の動向が鈍かった
- ・スイーツ類の動向が好調だった

以上